

介護環境によるデータ収集機器を用いた
データ管理共有
Webアプリケーション
開発プロジェクト

(PM・PG) 鎌田寛希
(PG) 高瀬将来 内藤祐希 小倉勇氣
(DE) 吉田夏帆 野田聖麗彩

プロジェクト概要

背景

介護現場では、介護士の記録の精度にばらつきがあり、家族や介護士同士で情報共有の齟齬が発生しやすい上に、担当介護士の交代が定期的に行われることで引き継ぎが難しく、さらに高齢者の徘徊への対応が介護者の大きな負担となるなど課題が多い状況にある。

目的

データの自動収集と記録を導入することで、介護士の業務の効率化を図り、労働環境の改善をするとともに、収集・分析したデータを活用することで、サービス利用者ごとの行動パターンや健康状態を的確に把握し、個別対応が可能になる。これにより、介護の質を向上させ、介護スタッフの負担軽減と労働環境の向上が期待される。

目標

- ・ センサー導入前後の記録作業に費やす時間など週あたりの作業時間を20%削減する
- ・ 情報共有作業を20%削減する
- ・ 介護士が記録作業を煩わしいと感じている割合をセンサー導入前後で10%削減する

Webアプリ画面

バイタル登録

🏠

バイタル情報入力

バイタルID:
例: 12345

体温:
例: 36.5

収縮期血圧:
例: 120

拡張期血圧:
例: 80

心拍数:

サービス利用者リスト

🏠

ID	名前	操作
1	佐藤幸太郎	介護記録を見る バイタル情報を見る
2	山田花子	介護記録を見る バイタル情報を見る
3	田中良太	介護記録を見る バイタル情報を見る
4	山田太郎	介護記録を見る バイタル情報を見る
5	小倉羅愚夫	介護記録を見る バイタル情報を見る

介護記録

🏠

サービス利用者リストへ

佐藤幸太郎

今日のトイレ使用回数: 0

トイレセンサー

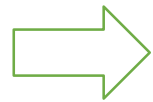
ID	状況	読み取り時間
1	人が出ました	2024-11-26 00:07:49
1	人が入りました	2024-11-26 00:07:36
1	人が出ました	2024-11-26 00:07:04
1	人が入りました	2024-11-26 00:06:50
1	人が出ました	2024-11-26 00:00:56



システムの流れ

センサーの流れ

センサー



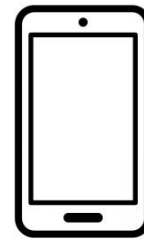
ウェブサーバー



データベース

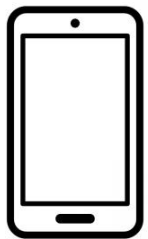


ウェブアプリ



情報編集の流れ

ウェブアプリ



ウェブサーバー



データベース



ウェブアプリ

